

## 第12回 小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設運営連絡会

### 議事要録

日 時：令和2年11月21日（土）

午前10時から午前10時50分

場 所：資源物中間処理施設

参加者：3名

組 合：2名

組織市：担当課長 3名

傍聴者：3名

#### 《説明内容》

- ・ 操業状況（9・10月）の説明
- ・ 令和元年度上半期と令和2年度の搬入量の比較
- ・ 分析結果

#### 《主な質疑等》

##### 1 施設の操業状況について

- （1）月別搬入実績（令和2年9月～10月分）
- （2）令和元年度上半期（4～9月）と令和2年度の搬入量の比較
- （3）展開検査の結果（ペットボトル・容リプラ）
- （4）3市担当者と意見交換

（委員）

- ・ 資料2で（搬入量が）増加しているとのこと説明がありましたが、通常、夕方5時まで稼働した場合の処理できる限界量と、現在の何%の増までは対応できる量というものがわかれば教えてもらいたい。

（組合）

- ・ 資料がなく口頭で申し上げますと、17tの容リプラと6tのペットボトル、こちらを処理することができます。それとの対比の資料ということですね。

（委員）

- ・ そうですね。何%増までは問題なく、それよりも増えると、稼働時間を延ばすという話しになってくると思います。それが、どのくらいのところまで増えてきているのか知りたい。

（組合）

- ・ わかりました。

(委員)

- ・異臭のことで念のためお聞きしますが、異臭が発生したのは一部なのか、例えば、横浜市や川崎市で起きている感じなのか。たぶん、酸性をアルカリで中和させた感じですね。一部のごみから出たものなのか、全体の何かなのか。

(組合)

- ・異臭が発生したのは選別室の中です。職員が気付いて、かなり臭いがするというところで(ラインを)一旦止めて、退避したということです。その後、メンテナンスや管理を担当している比較的若い職員の方たちで選別をし、原因物質を探しましたが、見つかりませんでした。他の施設で経験のある職員の話によると、臭いの特徴から「ウジ殺し(防虫剤)」ではないかとのことで、ベルトコンベアを全部掃除し運転を再開しました。

(委員)

- ・その場所とか、どのペットボトルとか特定はできなかった。

(組合)

- ・ペットボトルか容リプラかも特定できないし、容リプラは3本コンベアがありますが、どこから出たのかも分かりませんでした。

(委員)

- ・往々にしてあるから仕方ないと思いますが、ごみを出す側にそういうものは絶対出さないようにフィードバックした方がいいのではないかと思います。
- ・仕事の関係で、品質保証をやっていたので、異臭だとかがよくありました。その部屋の空気の濃度とか塩素だとか、ずいぶん調査をしました。人体に影響ないかとか。電気設備はそういう影響がすごくあるので、テストをやっていました。
- ・参考までに、武蔵村山市は有料になるのは来年ですか。

(武蔵村山市)

- ・家庭ごみの有料化については令和4年度中ということで、今、実施計画の策定をしているところでございます。

(委員)

- ・回収に影響はありますか。例えば、分別が変わるとか。

(武蔵村山市)

- ・現状、武蔵村山市では容器包装とペットボトルは収集日が同じで、収集する袋も同じになっています。しかしながら、東大和市と小平市については別々に収集しています。武蔵村山市においても有料化の導入に合わせて戸別収集も実施しますし分別も他の2市と統一するというような形で検討しております。

(委員)

- ・変なものが持ち込まれないかなという気がしたので。

(東大和市)

- ・各市が分別をきちんとしなければいけない。その関係についてフィードバックして市民のみなさんに対して、お話しするということはすごく大事です。排出者がどういう形で排出すればいいのかが分かりづらいところもあるし、分かってもらわないといけない。東大和市の場合は、今回、「ごろすけだより」を発行し、その中に危険物のイメージで、異物というものはこういうものというものを outs せていただいております。ただ、今、お話しにあったような、ウジ殺しというのは、なかなか入るというイメージがつかなかったもので、そういったところも合わせて出していこうかなと思っているところです。機会があった時には市の方でも刊行物がありますので、これらを活用して市民にフィードバックしていく、これは2市も同じ話しになると

思いますのでよろしくお願いします。

(委員)

- ・参考で。うちのマンションですが、92世帯住んでいます。市から指定されたとおりのごみ出しを行っているつもりですが、他市から引っ越しされた方が、大体2～3週間勝手にごみ出しをする。他市から来た人が、みんな混ぜて出していたり、当然回収業者ももっていかないの、それを引き上げてエレベーター前に置く。それを持って行かないときは、そのために監視ビデオを付けたのですが、誰がごみ出しをしたかを追求して、その人の家に管理人が置きに行く。そういうことをずっとやっていました。今、うちのマンションはしっかりしているので、多分大丈夫。役員が大体朝巡回して、そういう状況です。話が古くなりますけれど、たまたま玉川上水駅に通っていく人が、うちの前に勝手にごみを置いていく。それがいろんなものを捨てていたので、そのために監視ビデオを付けたのですが、最近結構順調にいつていると思います。あと、余談ですけど、燃えるごみ出しの日はカラス除けのために網ネットを設置して、折りたたんでしまえるので良かったかなと。あと、ごみ対策課の方から月に2～3回いろんな情報を得て、間違っただごみを出したときは、文書にして掲示していました。うちのマンションはごみ出しに関しては問題ないと思います

(東大和市)

- ・カメラをつけているとのお話がありましたが、そのカメラ自体は、マンションでつけられたのですか。

(委員)

- ・管理組合で。自治会の予算、管理組合の予算を使ってやっています。ごみ監視カメラのとき、個人情報の問題が出ましたが、非常時対策のためにやるということで理事会の了解をとったので、問題なかった。ただ、真夜中に出されると映らない。うちのマンションにはそういう人はいないけど、よそから置いていく人は真夜中に出す。うちは歩道のところにごみ出しがあるのです。だから、スッと置けるのです。
- ・ごみ対策、みなさんの意識づけ。最後は個人的に1対1でやらないと直らない。どうしてもわからなければ管理人が常駐しているので、管理人にごみ出ししてくれという取り組みをしたことがあります。

(委員)

- ・資料3で一部の市民から、特定の袋に入っているというお話がありましたが、転入されてきた方は市からごみの出し方の資料いただくのですが、分かりにくいことがあったり、マンションによっては、市の処理に出すのではなく、ペットボトルを回収して売却し管理費に回したり、資源化の業者に引き取ってもらったりするんです。今でも資料配付をやられていると思うのですが、市ごとのごみの出し方、特に転入してきた最初の啓発というのは重要なのかなと思います。武蔵村山市が分別変わった直後は以前と違うから出し方がわからなくなってしまうとか、令和4年からされるということですので、周知をしていただければと思いますので、よろしくお願いします。

(武蔵村山市)

- ・ありがとうございます。

(東大和市)

- ・近隣であれば有料化されているところが大多数ですが、地方や23区では、まだ無

料のところがあります。今は転入者に、住民登録時お渡しする必要な書類の中に、例えば分別ガイド等は入れてはいるのですが、それを見ただけでは、転出元の方法を踏襲する方もいるということがあるので、今一度、市の中で考えます。どのような対応ができるのかというところがありますので。ただ一朝一夕でできるものではないと思います。お時間はかかってくるのかなと思います。

(委員)

- ・ごみの分別の冊子になっている資料がありますよね。実は自分でもちょっとわからなくて、2点ほど聞きに行ったことがあります。1つは電気掃除機。この施設には関係ないかもしれないけれど、電気掃除機を不燃ごみに出していいですかと。袋に入るからいいと、それは納得したのですが、例えば、パソコンやテレビも同じでいいですかと言ったら、それはダメと言われたのですよ。(冊子を)よくよく見てみると、申し訳ないくらい最後にちょっと書いてあるのです。バッテリーが入っているものは処理ができないので専門業者に頼むか、業者引き取りなのです。そこで思ったのは、普通のごみだと当たり前のようにみんなわかっているのに、逆にそういうものを目立つように載せてもらった方がいい。ごみの出し方がわからないときは、僕はすぐごみ対策課に行くようにしているので問題ない。例えば、傘ってのみ出すじゃないですか。これは大丈夫ですか。それは書いてある。さらに化粧ケースなんかも、パイプなんかもどうですか。聞いてみると、回収されたので多分大丈夫だった。わかりにくい方をわかるようになるように資料の作り方を一考してもらいたいなと思いました。

(東大和市)

- ・記載方法、内容について、今後も分かりやすく考えてまいります。

(委員)

- ・小平市って分別をはじめから、何かこういう問題とか、リサイクルだけじゃなく、ないので。これから武蔵村山市が(これから)やるわけだから。

(小平市)

- ・最初に組合に聞いたら、ハンマーとか包丁みたいなものが入っていたと聞いて、それは重さでわかるものなので、収集作業員が集まった際に組合が厳しめに話しをしました。それから一部の方が出しているというのはあると思うのですが、かなり少なくなっています。それから分別がわからないという方がかなり出るので、小平市はパンフレットを作って、分別辞典という冊子を作って、品目を増やして、わからないという方に配っています。個別の問い合わせは有料化の前からかなりあったんですけど、かなり今は落ち着いている状況となっています。

(武蔵村山市)

- ・武蔵村山市においては、有料化、個別収集する際の実施計画の素案が策定できましたら市民意見を伺って、実施計画の案を策定し、案の方が固まりましたら、条例改正という手順で進めます。条例が可決されましたら、当然有料化までの間、市民に説明会等行って、分別の方法であったり、回収の方法が変わったりしますので、周知徹底はしていきたいというふうには考えているところでございます。

(小平市)

- ・小平市として動画を作ってアップしました。市民説明会ですごい人数が来て、会場に入れなくてお帰り頂いた方が100人単位で出ました。ですから説明会で話している内容を動画にして1万人近い方に見ていただきました。それでだんだん浸透していったのかなと思います。

(委員)

- ・収集方法とは別の話しで、収集のない日にメンテナンスを行うということですが、前回、全停電のときお話ししましたが、事前にそういうものがあるときは一報いただければという話しをしたかと思います。例えばですが、可能であれば年間の計画を出していただいて、全停電とか外部に影響がありそうなものがいついつありますよというのがわかるようにしてほしい。

(組合)

- ・全停電ではファンが止まりますので、1日じゃありませんが。

(委員)

- ・連絡ほしいのと、全停電なのでその時に外の臭気、境界でデータをとって、影響がありませんよというデータが仮に採れたとすれば、例えば大きな災害があって1日電気が停まったとしても大丈夫ですよという担保になるわけじゃないですか。そういうことも含めてやれば、来年になるかと思いますが、教えていただければありがたいかなと思います。

(組合)

- ・はい。気がかりなのは、臭気測定はもっとも悪条件のときにやりますので、夏の日としています。ちなみにうちの電気担当から連絡をもらっている次の電気設備点検の停電は2月27日の土曜日を予定しております。停電といっても24時間ではなく、電気設備の点検をする時間だけですので、長くても半日。このときに臭気分析がうまく行えるかを検討させてください。

(委員)

- ・ありがとうございます。

(委員)

- ・過去に質問があったかわからないのですが、搬入業者のトラックの整備状況、例えば、二酸化炭素じゃないけれど、出していないのかとか、そういう調査とかは業者とはやり取りはされているのですか。丸投げみたいなものですか。

(組合)

- ・例えば車両が汚れている場合には市の方に連絡します。(車両の)清掃を徹底していただきたいとお願いしておりますが、メンテナンス状態がどうかというのは知り得ません。昔はそれほど綺麗じゃなかったのですが、今はどこの市の業者も毎日掃除して、新車のような車で収集をしています。

(委員)

- ・トラックは排ガスが規制されていますから。車検とかおって問題ないと思いますが、そういう確認をしているのかなと質問をさせていただきました。結構つながってくる時がある。結構臭い。何台かうちのマンションの前通るとき。

(委員)

- ・これからごみは増えますかね。こういう状況で。ペットボトルが増えたり。でも人口が変わらなければ増えないか。

(東大和市)

- ・便利になっていますからね。ごみが増えるイコール便利だというところがある。ペットボトルもそうですが、過去、500mlのペットボトルが爆発的に増え、今のようになりました。みなさん使われています。やはり巣籠りの話しがあったとおり、

宅配が増えたりいうところがあるのかなということで、ごみが若干増え始めていたのですが東大和市の場合、可燃ごみは少しづつ減っています。7月までは、6月がピークでした。それからだんだん減ってきて、対前年比でいくと、今はマイナスになっている状況ですが、この状況で（新型コロナ感染症者が）500人超えてくるという話しになってくると、再度増える要因になるのかと思います。

次回 令和3年1月16日（土）10：00～